

ホシケン通信

企画・制作 関東朝日広告社 群馬支店

広告

宇都宮で大規模インテリアフェア

創業120周年記念企画で盛況裏に

ホシケン



内装材・インテリア商品の総合商社ホシケン（本社・前橋市、星野貴洋社長）は9月13日、栃木県宇都宮市のマロニエプラザで恒例の「ホシケン・インテリアフェア2025」を開催した。

創業120周年を迎えた節目の年に当たり、「120周年だよ！おいでな祭（さい）」と銘打ち、例年より規模を拡大。会場にはインテリア資材、壁紙、カーテン、電動工具などを扱うメーカーや商社20社が出展し、県内外から多くの内装工事店が訪れた。

ホシケンは約2000社に及ぶ内装工事業者との取引基盤を持ち、宇都宮市のほか高崎市、つくば市でも定期的にフェアを開催している。展示会は、最新商品に触れる機会を提供するとともに、業界関係者の交流・情報交換の場として高い評価を得ている。

今回は、値上げが相次ぐ中での特價商品や新製品に加え、創業120周年を記念した特別企画も実施。「120周年記念特別モデル糊付機」（限定5台、シリアルナンバー付き）の販売をはじめ、



▲展示会は、最新商品に触れる機会を提供するとともに、業界関係者の交流・情報交換の場として高い評価を得ている

インテリア・内装材商社ルノンによる「3M・防犯施工講習会」、電動工具メーカー・マキタの初出展、日産プリンス栃木の展示など多彩な催しが並んだ。

さらに、乗り物雑貨の販売やくじ引き、来場者へのいなり寿司プレゼントも行われ、幅広い世代が楽しめるイベントとなった。

また、IoT化・ペーパーレス化推進の一環として、展示会専用の受発注システムを新たに導入。タブレット端末を出展者に配備し、会場で直接入力してもらう形で運用を開始した。

ホシケンの山岸秀毅経営企画室長は「家族連れを含め、多くのお客様にご来場いただいた。120周年の節目にふさわしい特別な催しとなり、取引先の皆様との協力もあって盛況裏に終えることができた」と振り返った。

【問い合わせ先】

本部 前橋市城東町5-657-18

027-226-1845

宇都宮店 宇都宮市西原58-1

028-623-1825